

第 7 章

消防団

【久松市消防団】

【消防団の活動：消防団員による消防活動の様子】



入間市の消防団

消防団は、自らの手で災害から郷土を守ろうとする精神に基づき、市内に居住する年齢18歳以上の者で組織されており、常備消防とともに地域の防災活動における車両の両輪をなすものであり、地域住民の生命と財産の安全を守るため昼夜活躍しています。

入間市消防団の組織等は、市条例等によって定められており、平成23年度は消防団長以下290人の団員が本部と7分団21部に配置され、水火災その他のあらゆる災害の防ぎよと予防業務に当たっています。また、消防団は平時において地域住民の安全を守るため火災予防広報や防火指導並びに自然災害の警戒等を行い地域住民と密着した活動を続けています。

【平成22年度消防団特別点検】



【平成23年消防出初め式】



【平成22年度更新車両：第5分団第2部】



【平成22年度辞令交付式】



第7-1表 消防団員の条例定数と現有

平成23年4月1日現在

定数(人)	現有(人)	充足率(%)
303	290	95.7

第7-2表 消防団編成表

平成23年4月1日現在

区分 分団名	人員配置状況								
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	機関員 (兼務)
団本部	1	3	2					6	
第1分団			1	1	4	8	45	59	8
第2分団			1	1	4	8	31	45	8
第3分団			1	1	3	6	27	38	6
第4分団			1	1	2	4	19	27	4
第5分団			1	1	3	6	36	47	6
第6分団			1	1	2	4	22	30	4
第7分団			1	1	3	6	27	38	6
計	1	3	9	7	21	42	207	290	42

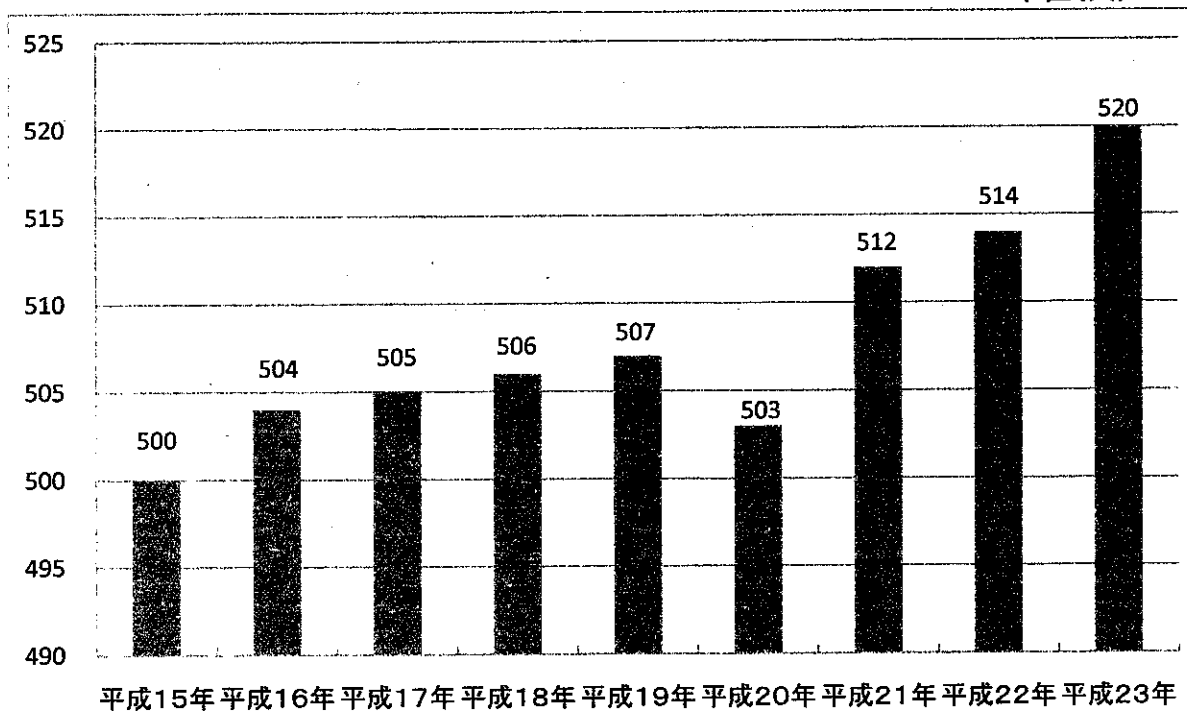
第7-3表 消防団員報酬(年額)

平成23年4月1日現在(単位:円)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
220,000	177,000	139,000	115,000	95,000	80,000	73,000

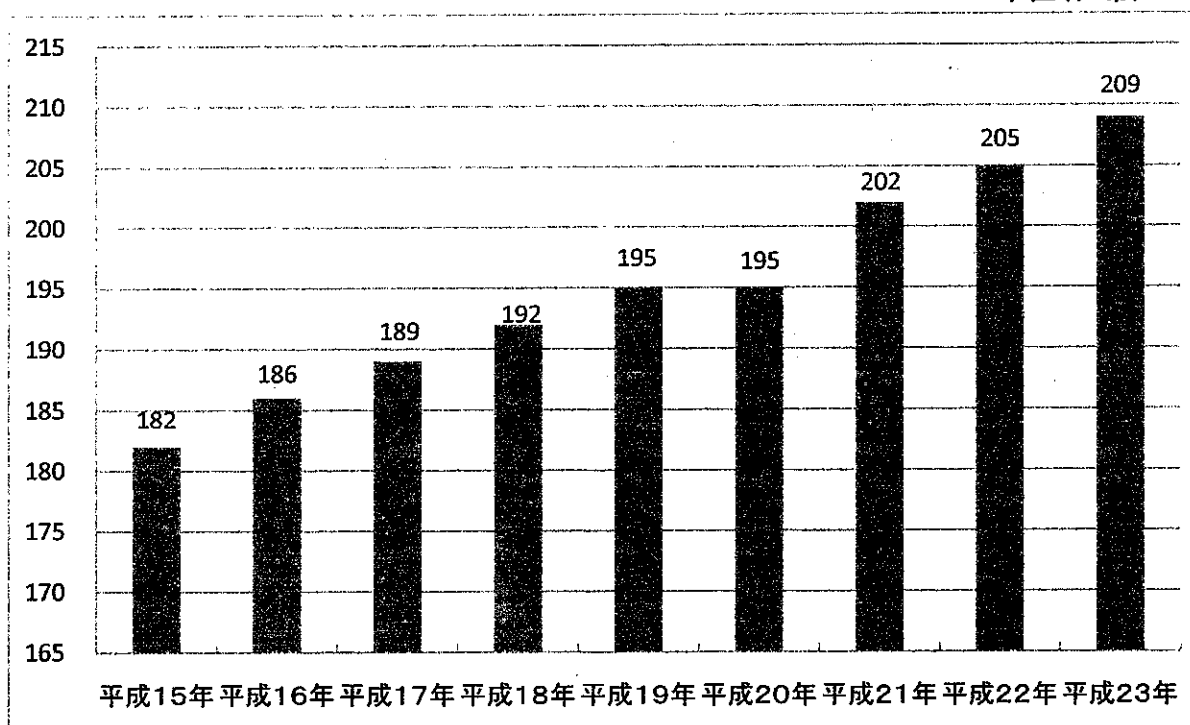
第7-4図 団員一人当たりの負担人口

(各年4月1日現在)
単位(人)



第7-5図 団員一人当たりの負担世帯

(各年4月1日現在)
単位(世帯)



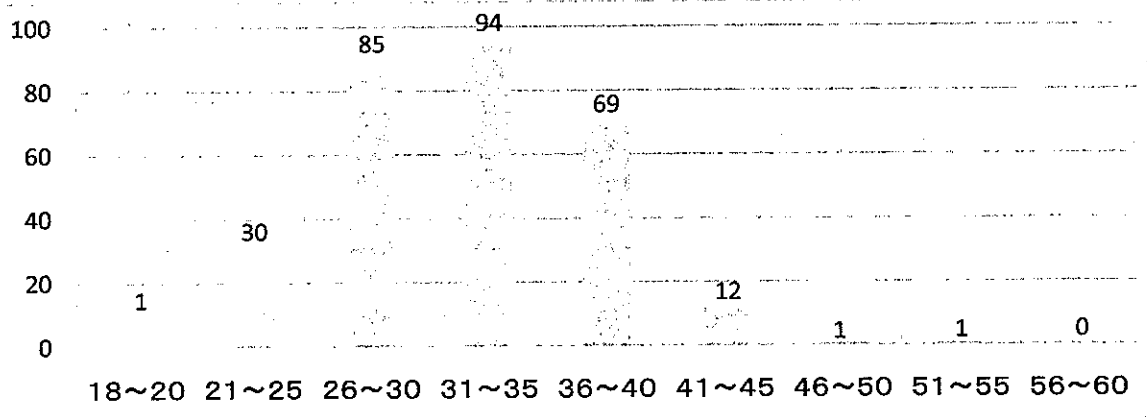
第7-6表 消防団員年齢状況

平成23年4月1日現在

階級 区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
18～20							1	1
21～25							30	30
26～30					1	5	79	85
31～35			2	2	11	25	54	94
36～40		1	6	4	8	11	39	69
41～45		1		1	1	1	8	12
46～50	1							1
51～55		1						1
56～60								0
合計	1	3	9	7	21	42	207	290
平均年齢	49.0	44.0	38.3	37.0	35.6	34.0	31.2	32.5

年代別消防団員数

(単位:人)



第7-7表 消防団員勤続年数状況

平成23年4月1日現在

在職年数別 分団別	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
本部				4		1	1	6
第1分団	16	21	19	3				59
第2分団	11	18	13	3				45
第3分団	19	15	4					38
第4分団	5	10	8	4				27
第5分団	20	18	9					47
第6分団	8	9	13					30
第7分団	11	15	8	4				38
合計	90	106	74	18	0	1	1	290

第7-8表 分団別職業別人員

平成23年4月1日現在

分 団 職業構成	本 部	第1分団	第2分団	第3分団	第4分団	第5分団	第6分団	第7分団	合 計
	農 業	1		1	6	1	3	1	
林 業								1	1
漁 業									0
鉱 業									0
建設業	1	14	5	5	4	8	4	4	45
製造業		7	12	9	9	6	5	6	54
電気・ガス 熱供給・水道業		5	3		2	2		6	18
運輸・通信業		2	2	4	1	1	4	4	18
卸売・小売業 飲食店	2	12	11	3	6	3	5	4	46
金融・保険業			1					1	2
不動産業			1			1	2		4
サービス業	2	17	7	8	3	14	7	6	64
公 務 等	国家公務員								0
	地方公務員		1		1	1	7		11
	特殊法人等 公務員に準ずる職員							1	1
分類不能の産業			1				1	4	6
その他		1	1	2		2	1		7
計	6	59	45	38	27	47	30	38	290

団員数	就 業 形 態						
	被用者	自営業者		家族 従業者	その他		
		被用者 の ある職業	被用者 の ない職業		役 員	家庭 内職者	その他
290	177	11	9	84	4		5

第7-9表 消防団各部所在地

平成23年4月1日現在

分 団	所 在 地	構 造	面積(延)㎡	
第1分団	第1部	扇町屋一丁目638-10	木造モルタル2階建	109.00
	第2部	鍵山一丁目295-1	鉄筋コンクリート2階建	58.07
	第3部	高倉五丁目537-3	木造(防火サイディングボード張) 2階建	86.12
	第4部	東町二丁目1075-45	鉄骨一部木造モルタル2階建	81.15
第2分団	第1部	大字小谷田483-2	"	78.67
	第2部	大字新久465-14	"	80.53
	第3部	大字小谷田字1387-1	木造モルタル2階建	70.06
	第4部	大字牛沢町2025-3	"	70.00
第3分団	第1部	大字木蓮寺879	鉄骨一部木造モルタル2階建	78.67
	第2部	大字西三ツ木177-6	木造モルタル2階建	79.07
	第3部	大字花ノ木238	"	79.08
第4分団	第1部	宮寺2361	"	101.60
	第2部	宮寺596-1	"	80.48
第5分団	第1部	大字上藤沢876-1	"	70.79
	第2部	大字下藤沢1097-7	鉄骨一部木造モルタル2階建	78.67
	第3部	東藤沢3-114-11	"	79.07
第6分団	第1部	大字二本木1102-1	木造モルタル2階建	79.07
	第2部	宮寺4102-247	木造(カラーガルバリウム鋼板張) 2階建	86.12
第7分団	第1部	大字仏子755-4	鉄骨一部木造モルタル2階建	133.04
	第2部	大字野田562-1	木造モルタル2階建	81.37
	第3部	大字新光475-9	"	70.80

第7-10表 消防団消防ポンプ一覧表

平成23年4月1日現在

		車 種	年 式	ポンプ性能型式	配置年月
第1分団	第1部	水槽付消防ポンプ自動車	H17	A-2 NZ-2BA2	H17.3
	第2部	消防ポンプ自動車	H15	A-2 NE20BA	H15.3
	第3部	〃	H 8	A-2 ND2A	H 8.12
	第4部	〃	H21	A-2 YSA-20	H21.10
第2分団	第1部	〃	H18	A-2 NE20BA	H18.3
	第2部	〃	H 9	A-2 ND2A	H 9.10
	第3部	小型動力ポンプ付積載車	H 9	B-3 シハウラ B716	H 9.10
	第4部	〃	H11	B-3シハウラB716A	H11.11
第3分団	第1部	消防ポンプ自動車	H20	A-2 NE20BA	H20.10
	第2部	〃	H10	A-2 ND2A	H10.10
	第3部	〃	H17	A-2 YSA-20	H17.3
第4分団	第1部	小型動力ポンプ付積載車	H11	B-3シハウラB716A	H11.11
	第2部	消防ポンプ自動車	H19	A-2 YSA-20	H19.10
第5分団	第1部	消防ポンプ自動車	H16	A-2 YSA-20	H16.3
	第2部	〃	H22	A-2 OPW-6	H22.12
	第3部	〃	H 8	A-2 ME3A	H 8.3
第6分団	第1部	消防ポンプ自動車	H11	A-2 ME-5	H11.11
	第2部	〃	H 7	A-2 ND2A	H 7.11
第7分団	第1部	消防ポンプ自動車	H14	A-2 NE20BA	H14.3
	第2部	〃	H12	A-2 NE20BA	H12.11
	第3部	小型動力ポンプ付積載車	H 8	B-3 シハウラB716	H 8.12

平成23度 「全国統一防火標語」

消したはず 決めつけしないで もう一度

- 57年度 火の用心 心で用心 目で用心
58年度 点検は 防火のはじまり しめくくり
59年度 “あとで” より “いま” が大切 火の始末
60年度 怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」
61年度 防火の大役 あなたが主役！
62年度 消えたかな 気になるあの火 もう一度！
63年度 その火 その時 すぐ始末！
元年度 おとなりに あげる安心 火の始末
2年度 まず消そう 火への鈍感 無関心
3年度 毎日が 火の元警報 発令中
4年度 点検を 重ねて築つく “火災ゼロ”
5年度 防火の輪 つなげて広げて なくす火事
6年度 安心の 暮らしの中心 火の用心
7年度 災害に 備えて日頃の 火の用心
8年度 便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
9年度 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
10年度 気をつけて はじめはすべて 小さな火
11年度 あぶないよ ひとりぼっちにした その火
12年度 火をつけた あなたの責任 最後まで
13年度 たしかめて。火を消してから つぎのこと
14年度 消す心 置いてください 火のそばに
15年度 その油断 火から炎へ 災いへ
16年度 火は消した？いつも心に聞いてみて
17年度 あなたです 火のあるくらしの 見はり役
18年度 消さないで あなたの心の 注意の火。
19年度 火は見てる あなたが離れる その時を
20年度 火のしまつ 君がしなくて 誰がする
21年度 消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
22年度 消したかな あなたを守る 合言葉

がんばろう 日本

我々職員一同

2011年3月11日 東日本大震災で
被災された方々に心よりお見舞い申し上げ
活力ある東日本へ復興することを願っています

消 防 年 報

平成22年版

平成23年7月発行

監 修 消防総務課総務担当

発 行 入間市消防本部

〒358-0026 埼玉県入間市大字小谷田 581 番地

TEL 04-2962-7255 (代)

FAX 04-2965-2741

e-mail : ir770110@city.iruma.lg.jp

消 防 訓

一、我等は公正と親切を旨とし 市民の安全を護り社会奉仕に専念する。

一、我等は規律正しく責任を重んじ 融和協力して任務を遂行する。

一、我等は身辺の清潔整頓と健康の保持に努める。

一、我等は知識を涵養し 心技体の練磨に努め沈着にして敏速に行動する。

一、我等は常に機器の点検整備と活用をはかり防火防災の使命に徹し 出動体制を確立する。

